

2025年3月期 第3四半期

決算補足説明資料

2025年 2月 7日

三櫻工業株式会社

(証券コード：6584 東証プライム)

- 2025年3月期 第3四半期 連結損益状況
- 2025年3月期 第3四半期 セグメント別実績
- 2025年3月期 第3四半期 営業外及び特別損益等
- 2025年3月期 第3四半期 営業利益分析
- 2025年3月期 第3四半期 連結財務状況：対前期末
- 2025年3月期 第3四半期 連結キャッシュ・フローの状況
- 2025年3月期 連結業績予想の修正
- 参考情報：セグメント別四半期業績推移

2025年3月期 第3四半期 連結損益状況



	2024年3月期 第3四半期 実績		2025年3月期 第3四半期 実績				2025年3月期 通期修正予想 (2025年2月7日発表)	
	金額 (百万円)	売上高比 (%)	金額 (百万円)	売上高比 (%)	対前年同期		金額 (百万円)	進捗率 (%)
					増減額 (百万円)	増減率 (%)		
売上高	114,709	100.0	119,977	100.0	+5,268	+ 4.6	160,000	75.0
営業利益	5,499	+ 4.8	3,620	+ 3.0	▲1,879	▲ 34.2	5,000	72.4
経常利益	5,122	+ 4.5	3,070	+ 2.6	▲2,052	▲ 40.1	4,500	68.2
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,810	+ 2.4	1,106	+ 0.9	▲1,704	▲ 60.6	0	—

● 2025年3月期 第3四半期業績概要 (対前年同期)

- 売上高: 中国で日系取引先の販売低迷の継続により売上減となるも、北米での日系取引先の好調な販売に伴う生産増及び円安による為替換効果により増加。
- 営業利益: 前期からの価格転嫁効果及び北南米を中心に稼働状況が安定するも、中国で減収に伴う減益及び原材料価格をはじめ人件費の高騰に加え北南米セグメントで一時的な費用が発生し、減益。
- 経常利益: 営業利益の減少により▲2,052百万円減益。
- 純利益: 経常利益の減少により▲1,704百万円減益。

● 為替レート

損益換算レート (単位:円)	2024年3月期 第3四半期 平均レート	2025年3月期 第3四半期 平均レート	変動率
ドル	138.1	151.3	+10%
ユーロ	149.6	164.4	+10%
メキシコペソ	7.8	8.6	+10%
人民元	19.6	21.0	+7%
インドルピー	1.7	1.8	+5%
タイバーツ	4.0	4.2	+6%
ロシアルーブル	1.7	1.7	▲1%
ブラジルレアル	27.6	29.0	+5%

2025年3月期 第3四半期 セグメント別実績

	売上高			営業利益		
	2024年3月期 第3四半期 実績	2025年3月期 第3四半期 実績	対前年同期 増減	2024年3月期 第3四半期 実績	2025年3月期 第3四半期 実績	対前年同期 増減
	実績 (百万円)	実績 (百万円)	実績 (百万円)	実績 (百万円)	実績 (百万円)	実績 (百万円)
日本	37,682	36,449	▲1,233	1,935	782	▲1,153
北南米	42,770	51,571	+8,801	726	1,661	+934
欧州	16,533	16,474	▲59	670	▲142	▲813
中国	13,087	10,145	▲2,942	254	▲741	▲996
アジア	21,059	22,082	+1,023	1,769	2,056	+287
連結調整	▲16,421	▲16,744	▲323	144	5	▲139
合計	114,709	119,977	+5,268	5,499	3,620	▲1,879

● 2025年3月期 第3四半期 地域別業績のトピックス（対前年同期）

日本
【減収・減益】

売上高は、国内取引先及び海外輸出ともに減産の影響等により減少。
利益面は、減収による減益に加え、給与水準の引上げ及び人員増による人件費の増加のほか、新規事業への先行投資として専門委託費や研究開発費を増加させたことにより減益。

北南米
【増収・増益】

売上高は、北米における日系取引先の好調な販売状況及び円安による為替換算効果により大幅に増加。
利益面は、一時的な費用を計上したものの、昨年実施した価格転嫁の効果に加え、インフレ影響が一段落し、安定生産に伴い稼働状況が改善したことにより増益。

欧州
【減収・営業損失】

売上高は、為替換算効果はあったものの取引先の販売台数低迷に伴う売上減により減少。
利益面は、材料費の高騰、インフレ等を背景とする人件費上昇に対し価格転嫁が遅れ、システム関連費用等の固定費も増加し営業損失。

中国
【減収・営業損失】

売上高は、日系取引先の販売不振が継続し、大幅に減少。
利益面は、大幅減収に伴う減益に加え、人員削減に伴う退職金等の固定費増加により営業損失。

アジア
【増収・増益】

売上高は、円安による為替換算効果及びインド子会社の生産増による増収がタイ及びインドネシアでの市場低迷による減収を上回り増加。
利益面は、増収に伴う増益に加え、生産変動に対応したコストコントロールが寄与し増益。

2025年3月期 第3四半期 営業外及び特別損益等

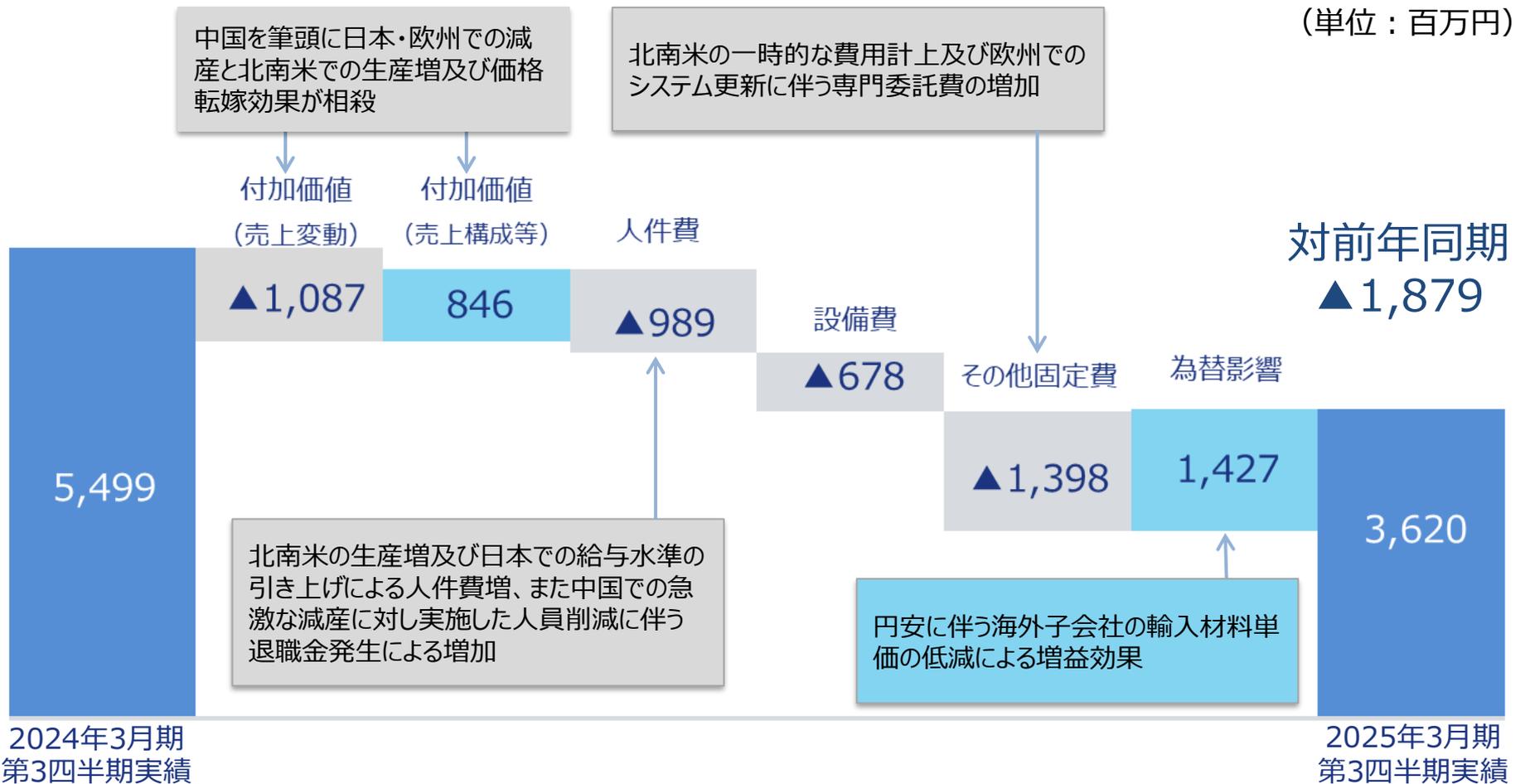


(増減額の符号は対利益符号)

連 結		2024年3月期 第3四半期 実績	2025年3月期 第3四半期 実績		主な増減要因 (金額は百万円)		
			金額 (百万円)	金額 (百万円)		対前年同期	
						増減額 (百万円)	増減率 (%)
営業利益		5,499	3,620	▲ 1,879	▲ 34.2		
営業外 損益	営業外収益	671	576	▲ 95		受取利息の増加+64 その他営業外収益の減少▲193	
	営業外費用	1,049	1,126	▲ 77		支払利息の増加▲44	
経常利益		5,122	3,070	▲ 2,052	▲ 40.1		
特別利益		222	476	+ 255		投資有価証券売却益+267	
特別損失		499	746	▲ 247		固定資産除却損▲125 (前期 ▲174、当期 ▲299) 損害賠償損失引当金繰入額▲124 (前期 ▲322、当期 ▲446)	
税引前四半期純利益		4,844	2,800	▲ 2,045	▲ 42.2		
法人税等		1,533	1,180	+ 353			
非支配株主利益		502	513	▲ 12			
親会社株主に帰属する 四半期純利益		2,810	1,106	▲ 1,704	▲ 60.6		

2025年3月期 第3四半期 営業利益分析

前期からの価格転嫁効果及び北南米を中心に稼働状況が安定するも、中国で減収に伴う減益、原材料価格をはじめ人件費の高騰及び北南米で一時的な費用を計上したこと減益。



注：付加価値（売上変動）＝ 連結全体の売上増減（為替補正後） × 前年同期付加価値率（為替補正後）

2025年3月期 第3四半期 連結財務状況：対前期末



連 結		2024年3月期末		2025年3月期 第3四半期			
		実績 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	構成比 (%)	対前期末増減額 (百万円)	主な増減要因 (百万円)
資 産	流動資産	64,329	57.8	64,719	57.9	+ 391	総資産： +489 増加 ① 現預金 ▲1,197 ② 営業債権 ▲1,059 ③ 棚卸資産 +963 ④ 流動資産その他 +1,677 ⑤ 有形固定資産 +892 ⑥ その他投資有価証券 ▲863
	固定資産	46,916	42.2	47,015	42.1	+ 98	
	資産合計	111,245	100.0	111,734	100.0	+ 489	
負 債	流動負債	41,219	37.1	45,872	41.1	+ 4,653	負債総額： +2,213 増加 ⑦ 短期借入金 +3,528 ⑧ 流動負債その他 +1,312 ⑨ 長期借入金 ▲2,754 ⑩ 損害賠償損失引当金 +446
	固定負債	21,738	19.5	19,298	17.3	▲ 2,439	
	負債合計	62,957	56.6	65,170	58.3	+ 2,213	
	純資産合計	48,288	43.4	46,564	41.7	▲ 1,724	
負債純資産合計		111,245	100.0	111,734	100.0	+ 489	純資産： ▲1,724 減少 ⑪ 利益剰余金 +87 ⑫ 有価証券評価差額 ▲550 ⑬ 為替換算調整勘定 ▲1,120 ⑭ 非支配株主持分 ▲112

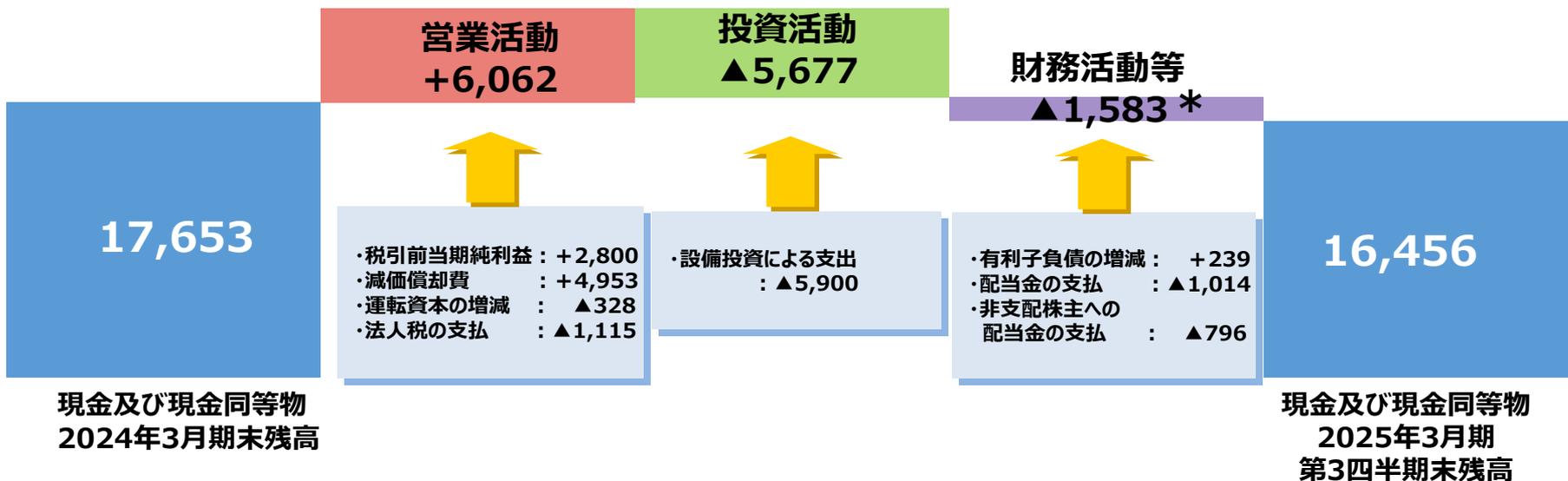
(注1) D/E レシオ・・・前期末 0.74 → 当四半期末 0.78

(注2) 自己資本比率・・・前期末 40.2 → 当四半期末 38.5

	前期末	当四半期末
①有利子負債	33,011	33,502
②自己資本	44,684	43,071
①/②	0.74	0.78

● 2025年3月期 第3四半期 連結キャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)



* 現金及び現金同等物に係る換算差額 (▲12百万円) を財務活動に含めております。

● 設備投資/減価償却の状況

(単位：百万円)

	2024年3月期 第3四半期	2025年3月期 第3四半期	
		実績	対前年同期
設備投資額	5,384	5,900	+516
減価償却費	4,520	4,953	+434

2025年3月期 通期業績予想の修正

第3四半期実績および最近の業績動向等を踏まえて通期業績予想を修正

連結	2025年3月期 通期見込				対前回予想	
	前回予想 (2024年5月10日)		今回予想 (2025年2月7日)		増減額 (百万円)	増減率 (%)
	金額 (百万円)	売上高比 (%)	金額 (百万円)	売上高比 (%)		
売上高	162,000	100.0	160,000	100.0	▲2,000	▲1.2
営業利益	8,000	+4.9	5,000	+3.1	▲3,000	▲37.5
経常利益	7,000	+4.3	4,500	+2.8	▲2,500	▲35.7
親会社株主に帰属する当期純利益	4,200	+2.6	0	—	▲4,200	—
一株あたり純利益 (円)	116.97		0.00		▲116.97	—
年間配当 (円)	28.00		28.00		—	—

通期業績予想を修正した要因

売上：北米での好調な販売及び円安の影響で増加するも、中国の大幅減産の影響により前回予想をやや下回る見込み。

営業利益及び経常利益：中国の売上減少と人員削減に伴う退職金等の固定費増加、欧州の販売低迷、材料費、人件費上昇に対する価格転嫁の遅れ、北南米における一時的な費用計上の影響により、前回予想を下回る見込み。

当期純利益：経常利益の下振れに加え、欧州の人員削減関連費用及び中国での減損損失計上の可能性を織り込み、前回予想を下回る見通し。

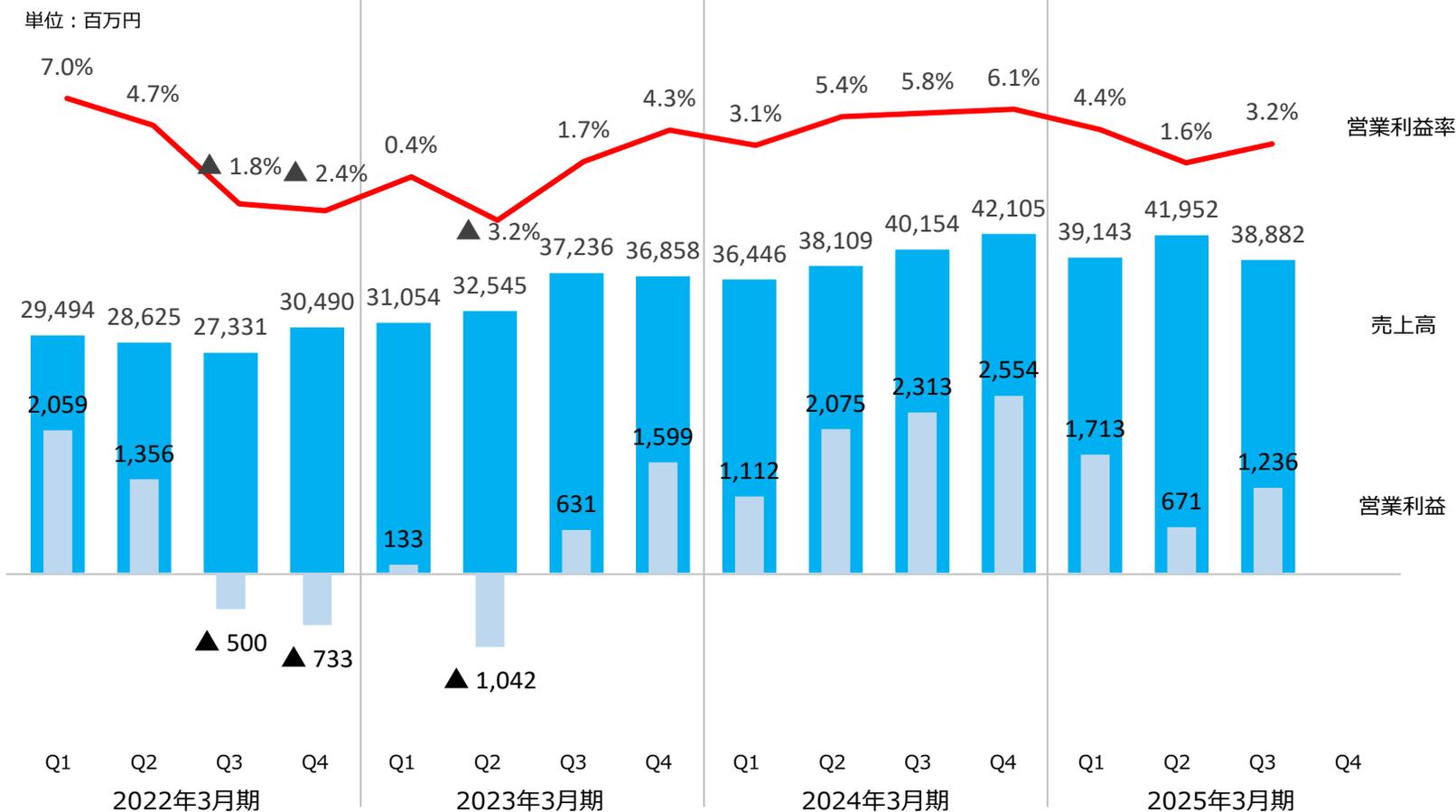
■ 参考情報：セグメント別四半期業績推移

セグメント別四半期業績推移

<連結>



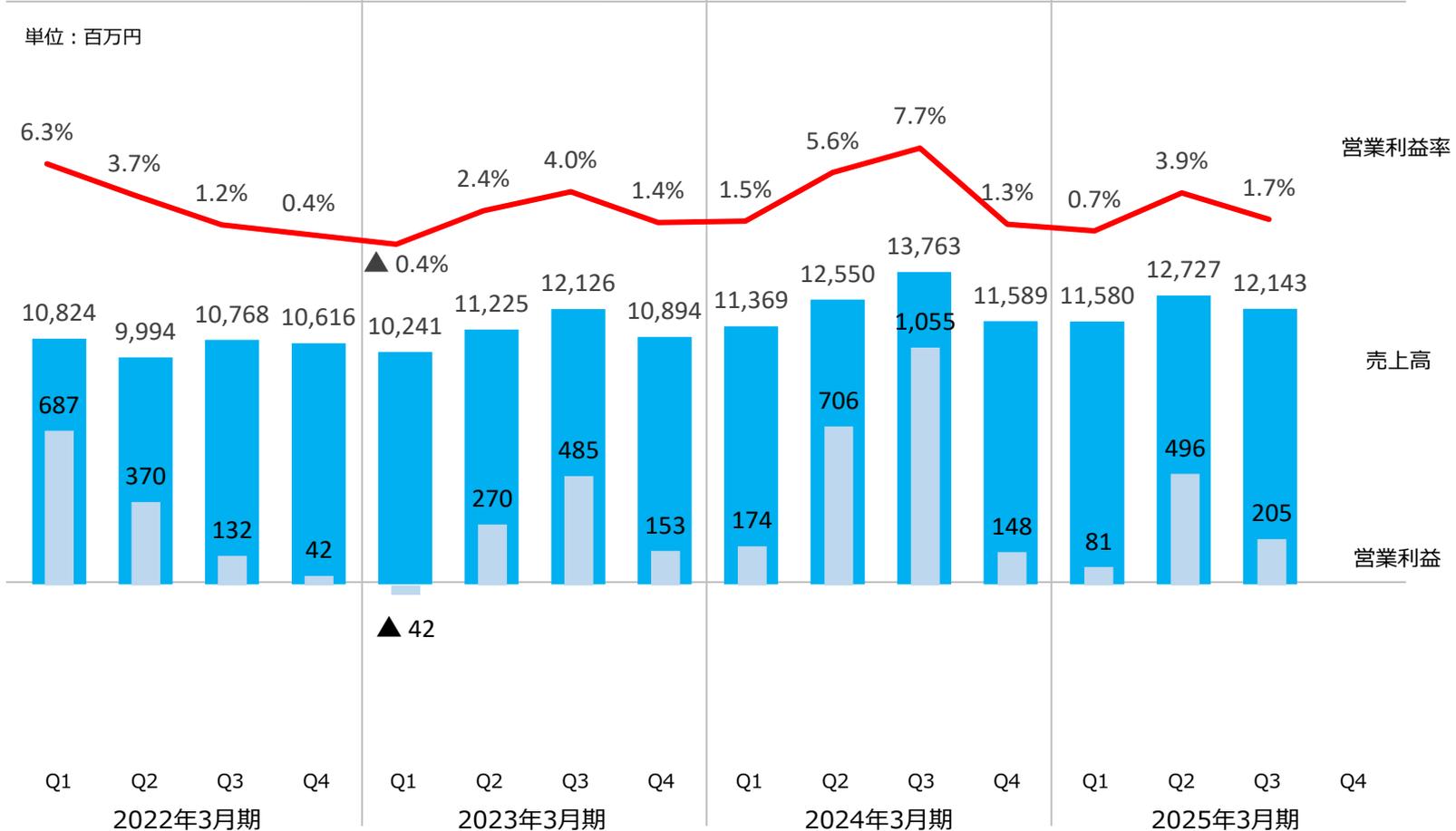
売上高	115,940百万円	売上高	137,692百万円	売上高	156,814百万円	売上高	119,977百万円
営業利益	2,183百万円	営業利益	1,321百万円	営業利益	8,053百万円	営業利益	3,620百万円
営業利益率	1.9%	営業利益率	1.0%	営業利益率	5.1%	営業利益率	3.0%
為替 (円/USD)	109.8円	為替 (円/USD)	131.4円	為替 (円/USD)	140.6円	為替 (円/USD)	151.3円



セグメント別四半期業績推移 <日本>



売上高	42,201百万円	売上高	44,485百万円	売上高	49,271百万円	売上高	36,449百万円
営業利益	1,230百万円	営業利益	865百万円	営業利益	2,083百万円	営業利益	782百万円
営業利益率	2.9%	営業利益率	1.9%	営業利益率	4.2%	営業利益率	2.1%
為替 (円/USD)	109.8円	為替 (円/USD)	131.4円	為替 (円/USD)	140.6円	為替 (円/USD)	151.3円

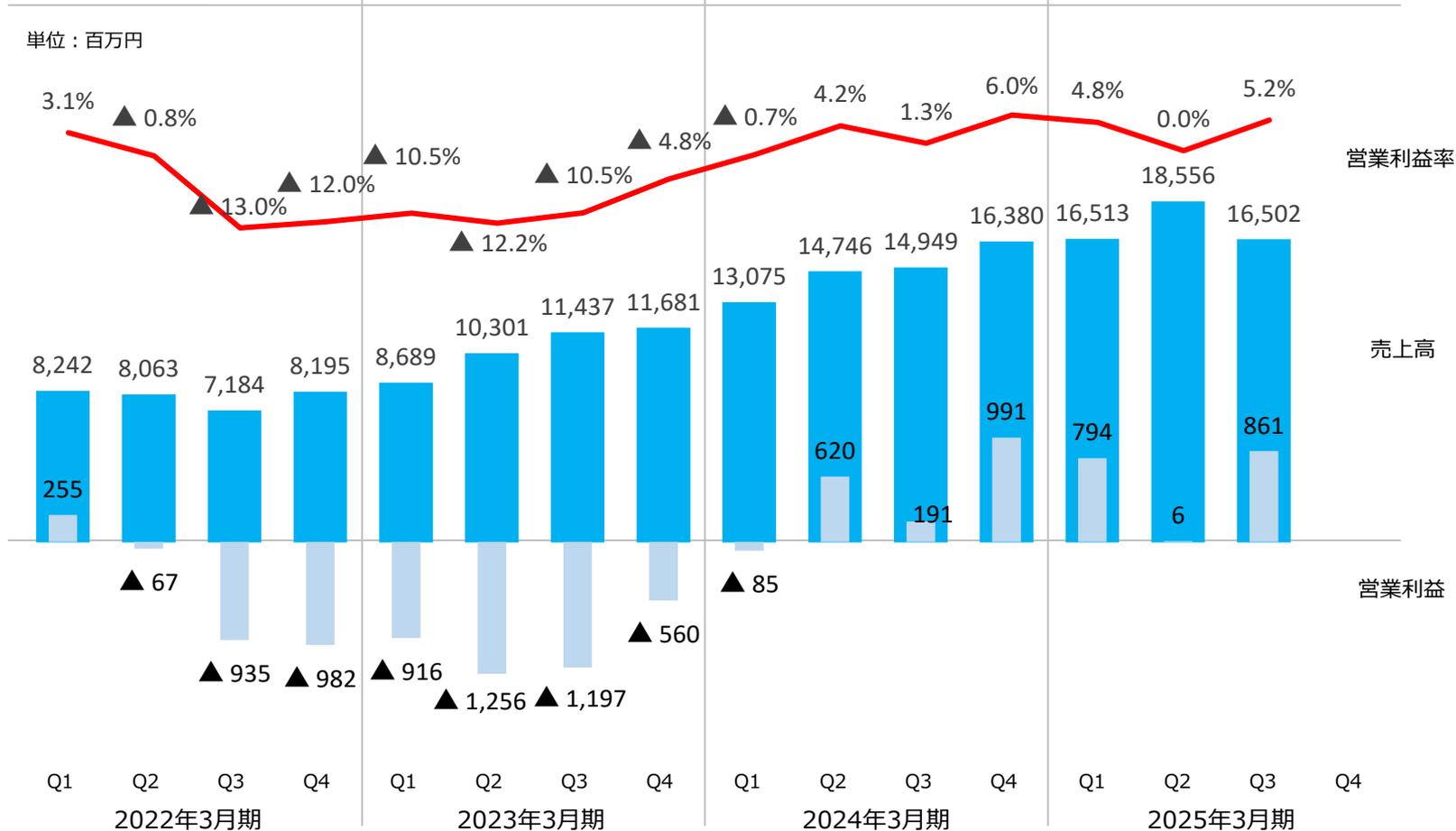


セグメント別四半期業績推移

<北南米>



売上高	31,683百万円	売上高	42,107百万円	売上高	59,150百万円	売上高	51,571百万円
営業利益	▲1,729百万円	営業利益	▲3,928百万円	営業利益	1,717百万円	営業利益	1,661百万円
営業利益率	▲5.5%	営業利益率	▲9.3%	営業利益率	2.9%	営業利益率	3.2%
為替 (円/USD)	109.8円	為替 (円/USD)	131.4円	為替 (円/USD)	140.6円	為替 (円/USD)	151.3円



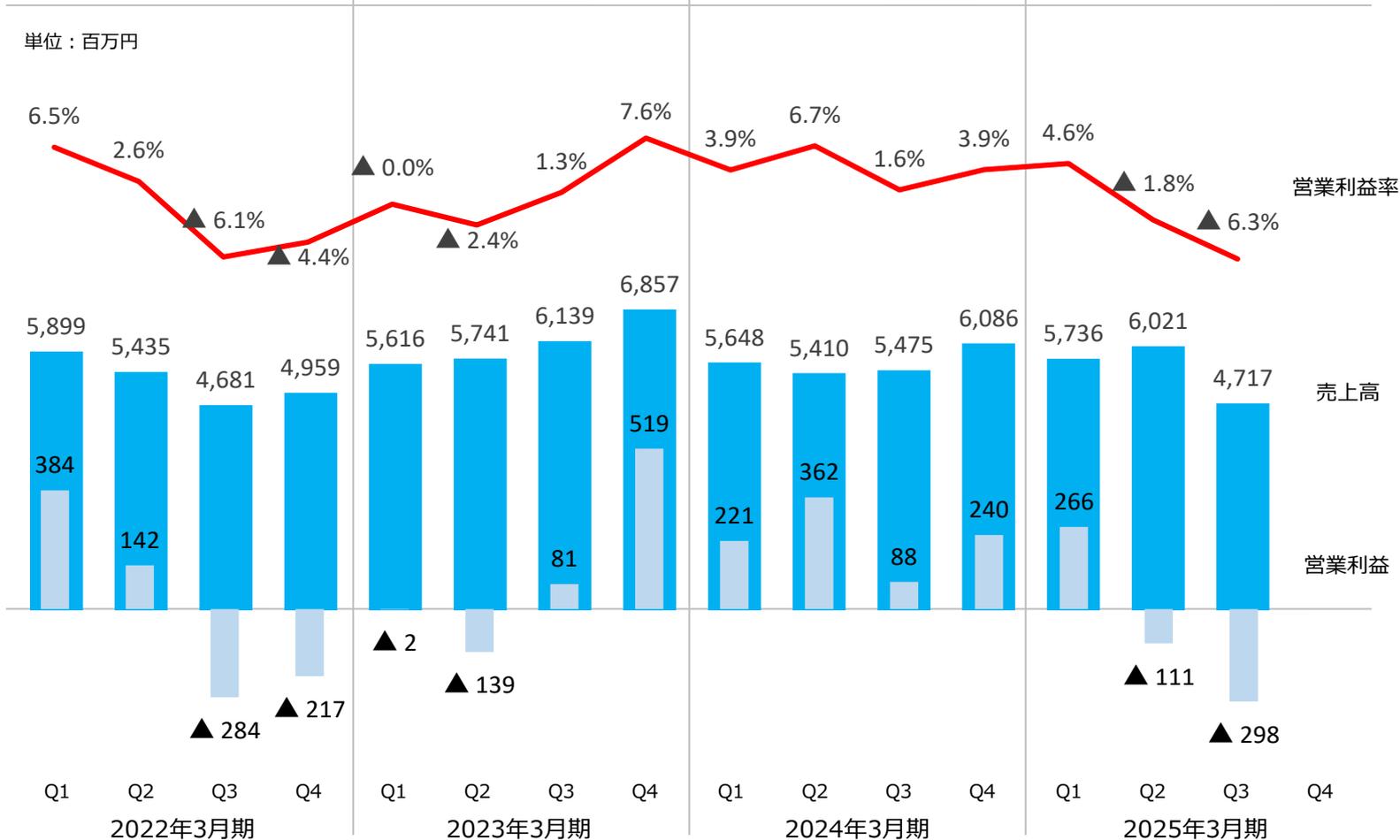
※2024年3月期より、欧州セグメントに含まれていたGeiger USAを北南米セグメントに変更しています。

セグメント別四半期業績推移

<欧州>



売上高	20,973百万円	売上高	24,353百万円	売上高	22,619百万円	売上高	16,474百万円
営業利益	25百万円	営業利益	460百万円	営業利益	911百万円	営業利益	▲142百万円
営業利益率	0.1%	営業利益率	1.9%	営業利益率	4.0%	営業利益率	▲0.9%



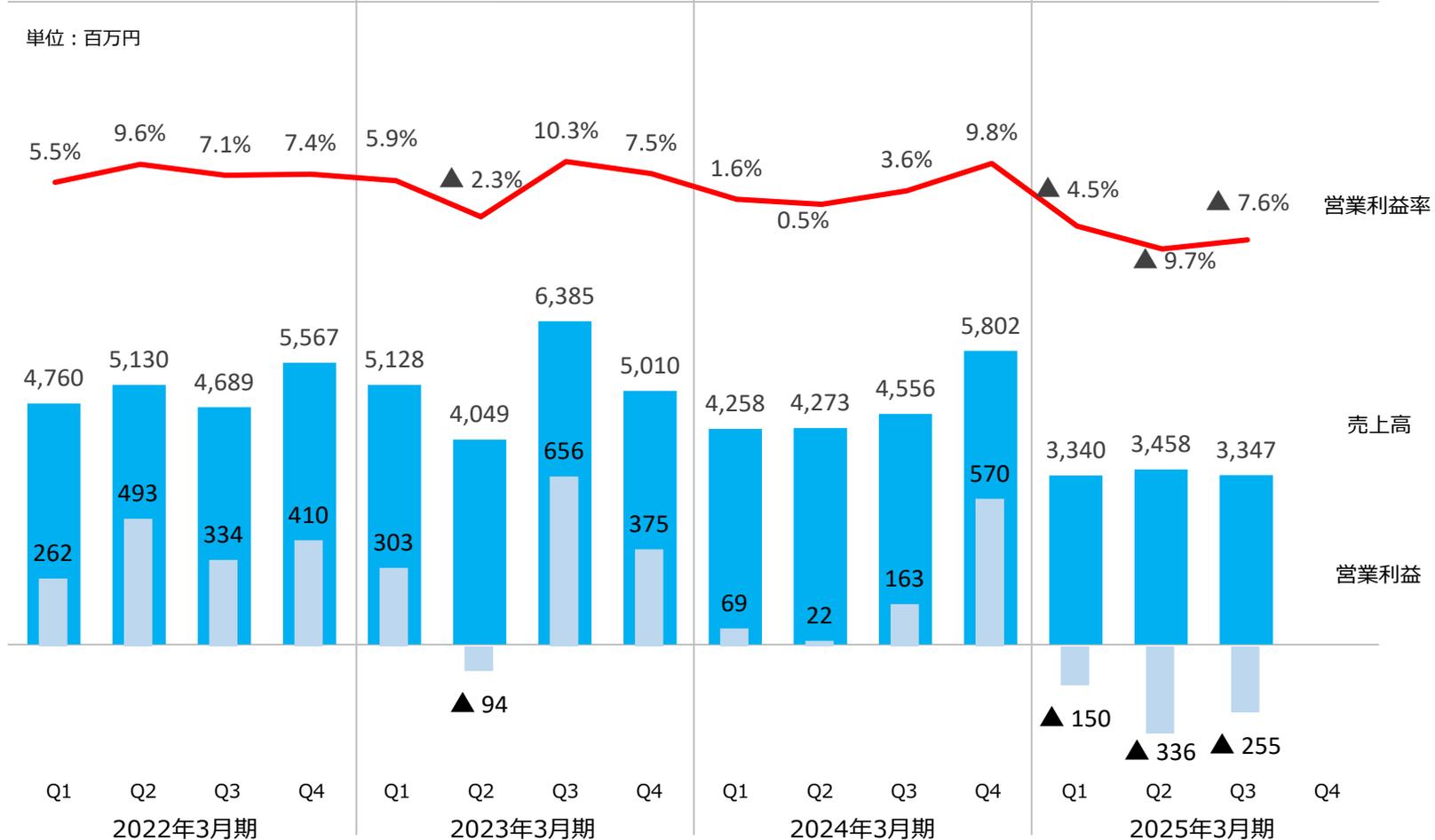
※2024年3月期より、欧州セグメントに含まれていたGeiger USAを北南米セグメントに変更しています。

セグメント別四半期業績推移

<中国>



売上高	20,146百万円	売上高	20,572百万円	売上高	18,888百万円	売上高	10,145百万円
営業利益	1,499百万円	営業利益	1,240百万円	営業利益	824百万円	営業利益	▲741百万円
営業利益率	7.4%	営業利益率	6.0%	営業利益率	4.4%	営業利益率	▲7.3%

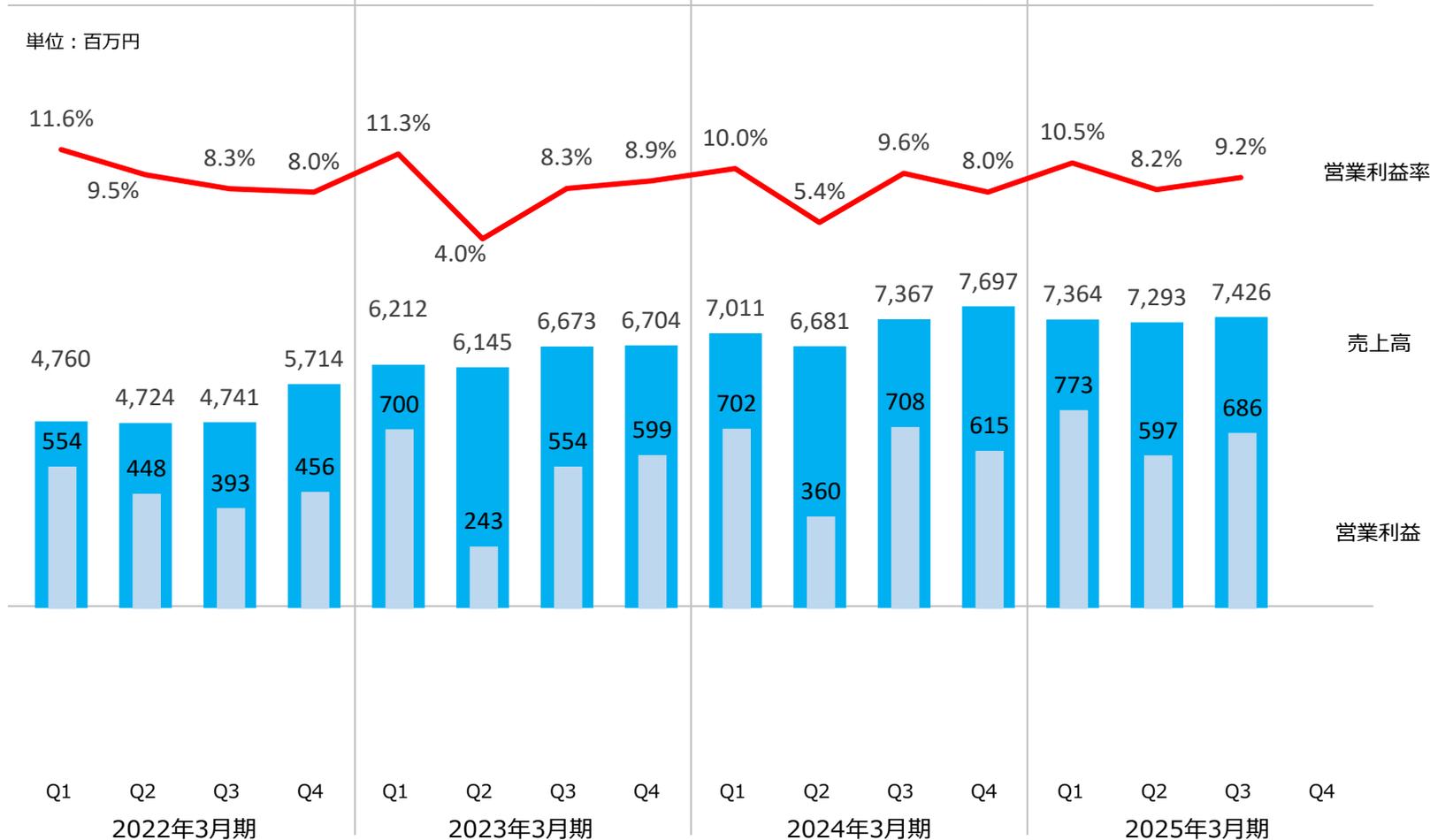


セグメント別四半期業績推移

<アジア>



売上高	19,940百万円	売上高	25,735百万円	売上高	28,756百万円	売上高	22,082百万円
営業利益	1,851百万円	営業利益	2,096百万円	営業利益	2,384百万円	営業利益	2,056百万円
営業利益率	9.3%	営業利益率	8.1%	営業利益率	8.3%	営業利益率	9.3%



このプレゼンテーションで述べられている三櫻工業株式会社の業績予想、計画、事業展開等に関しましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものです。

マクロ経済や当社の関連する業界の動向、新たな技術の進展等によっては、大きく変化する可能性があります。

従いまして、実際の業績等が本プレゼンテーションと異なるリスクや不確実性がありますことをご了承下さい。また、大きな変更がある場合は、その都度発表していく所存です。